

2027年(第53回)民間社会福祉施設職員 海外研修生募集要領

1. 趣 旨

諸外国の社会福祉施設における実習を通じて専門的な知識・技能を習得し、我が国の社会福祉施設のサービス向上に資することを志向する民間社会福祉施設等の直接処遇職員に対する海外研修への助成を行うもの。

※民間社会福祉施設等には、第2種社会福祉事業を行う事業所を含む。

2. 対象職種

①社会福祉士 ②精神保健福祉士 ③介護福祉士 ④理学療法士 ⑤作業療法士 ⑥看護師
⑦保育士 ⑧介護職員 ⑨生活指導員 ⑩職業指導員 ⑪心理・職能判定員 ⑫児童指導員
⑬その他(①から⑫に該当しない者は応募前に財団に問合せのこと)

3. 対象要件

(1)年齢 25歳以上55歳以下の者
(2)経験年数 5年以上の者
(3)研修する具体的なテーマを有し、将来にわたり社会福祉等業務に対する知見を深め福祉業務を続ける意欲のある者
(4)日常英会話能力を有する者

4. 募集人員

若干名

5. 研修期間

2027年4月下旬以降から6月下旬までを予定し、時期については財団が指定。
期間は本人の希望する3週間から2カ月(60日)以内(5日間の合同研修期間を含む)。

6. 研修方法

アメリカ合衆国での5日間の合同研修後、研修生自身が設定する個別研修を実施。
個別研修国は合同研修先を除き概ね2～4か国。

7. 研修費の助成

(1)財団が承認した期間に応じて、航空運賃、滞在費、現地交通費を支給。
(2)個別研修期間中に英語以外の通訳を手配した際の費用を一部補助。

8. 応募方法

応募者本人が所属している施設の長の推薦書を添え、応募書類を直接当財団に送付。

9. 応募書類

(1)海外研修応募調書 (様式1)
(2)履歴書(財団所定の用紙) (様式2)
(3)研修テーマ等 (様式3-①②③④⑤)
(4)所属施設長の推薦書 (様式4)
(5)英検・TOEIC等の成績証明をお持ちの方は、写しを添付
(6)施設のパパンフレット
(※様式1～4は財団ホームページよりダウンロードしてご使用下さい)

10. 応募期間

2026年5月1日～2026年7月31日(必着)

11. 選考方法 合格発表

(1)一次審査：応募書類審査の後、一次審査の合否結果を8月中に本人宛通知。
なお、一次審査合格者を対象に、英語のレベルチェックを実施。

(2)二次審査：2026年9月中旬[予定]

日本語及び英語による面接審査を実施。

二次審査の合否結果を本人及び施設長宛通知。

12. その他

・二次審査対象者については、所属する施設から審査会場(東京を予定)までの概ね1/2の旅費を支給します。(但し、所属する施設から旅費が支給される場合は支給しない。)

・研修から帰国後2か月以内に研修報告書を提出していただきます。

なお、財団ホームページに研修生OBの「海外研修報告書集」を掲載しています。

・研修実施年の10月以降に海外研修報告会(京都もしくは東京)を開催し、研修内容の報告発表をしていただきます。

問い合わせ先

公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-10 虎ノ門桜田通ビル2F

企画・管理部 TEL 03(6550)8966 FAX 03(6550)8967

財団HP：<https://www.jra-umanushi-hukushi.or.jp/>